

第 112 期生 高校 1 年生 保護者のための進学講演会

平成 24 年 10 月 13 日（土）10:30~12:30

秋晴れの清々しい空のもと、1 階視聴覚室に於いて高校 1 年生の保護者を対象とした進学講演会が行われ、地域の秋祭りや他のご兄弟のある方には小中学校での行事等でお忙しい中、総数 111 名の保護者のご参加をいただきました。また、進学講演会に引き続き保護者用の「一斉メール配信システム導入」についての説明がありました。

講演会次第

- 後援会 鈴木会長挨拶
- 大井校長先生挨拶
- 進学講演会
『中高一貫一期生（109 期生）の進学実績と今までの両国の流れ』
講師 永谷雅仁教諭（前高校 3 年学年主任）

『大学入試のしくみと高校 1 年生の学校生活』
講師 野坂正史教諭（進路指導部）
- 南島正重教諭（高校 1 年学年主任）挨拶
- 後援会「一斉メール配信システム」のご案内

大井校長先生からは、ご自身の高校生活と進路選択の思い出をお聞かせ頂きました。「子どもは素直ですから、親の望みを聞いて無理にでも頑張ろうとしてしまいます。是非、生徒自身で自分が進むべき道を決めてほしい」というお話はとても印象的でした。

永谷先生からは、109 期生の進学実績の内実や、両国高校における受験指導のスタンスについて、じっくり丁寧に解説して頂きました。

野坂先生からは、お時間が取れない中で、複雑になったといわれる入試システムや、入試・進学にかかる費用などについて、手短にかつ鋭く印象的に解説頂きました。用意下さった詳細な資料メモは是非読み込んで、子どもと話し合う機会を持ちたい内容となっています。

学年主任の南島先生からは、両国祭での 1 年生がとても自主的で頼もしく、必ずこれからの進路実現に生きてくるであろうという嬉しいお言葉もありました。

◇ 保護者からの感想（アンケートからの抜粋）

- 永谷教諭のお話にはとても興味を持ちました。
推薦枠について、女子生徒のエピソードには両国高校のスピリットを感じ、感動いたしました。
- あっという間の 2 時間でした。とても内容の濃い、ためになることばかりで、勉強させていただきました。
実際、先生方のお話はとても説得力があり、親としても、しっかり子どもの進路にむけて向き合わなくては・・・と気が引き締められました。
- 入試に関してあまり知識がなかったので、勉強になりました。面談前に聞いていただいて、とてもよかったです。
- 子どもの目線に立った分析が聞けてよかったです。また、教育費の準備に関して繰り返し伝えられることで、現実感がありました。

当日、マイクの不調により聞き取りにくい箇所が出てしまい、アンケートでも複数ご指摘がありました。また、行事の多い時期の開催を見直してはどうか、というご意見もありました。

当日の様子



大井校長先生のご挨拶



後援会 鈴木会長挨拶



永谷先生



野坂先生



南島先生



司会の進学講演会委員 高橋さん



会場の様子



受付の様子